

1. 2017年10月期 連結業績
2. 2018年10月期 業績予想
3. 今後の展開

# Build Up a Legendary Leading company plan for the 55th

高収益を基盤として、顧客・社員・株主に報いる良質で強力な企業集団であること

## 重点施策

- 国内営業基盤の拡充
- 海外展開
- 内部オペレーションの最適化



## 国内営業基盤の拡充

■ 海外展開

■ 内部オペレーションの最適化

# 国内営業基盤の拡充

## ■ 今後予定されている大型プロジェクト

火力発電



地熱発電



メガソーラー発電



熊本の震災復興



リニア中央新幹線



北陸新幹線



九州新幹線 武雄温泉一長崎



北海道新幹線



北海道の災害復興



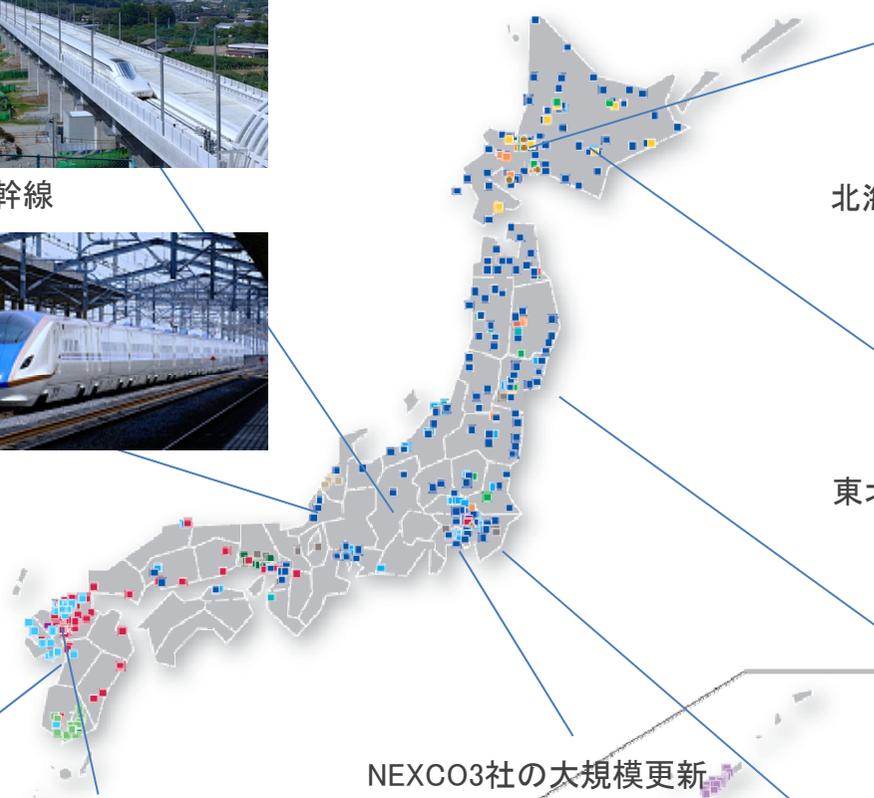
東北の震災復興



NEXCO3社の大規模更新



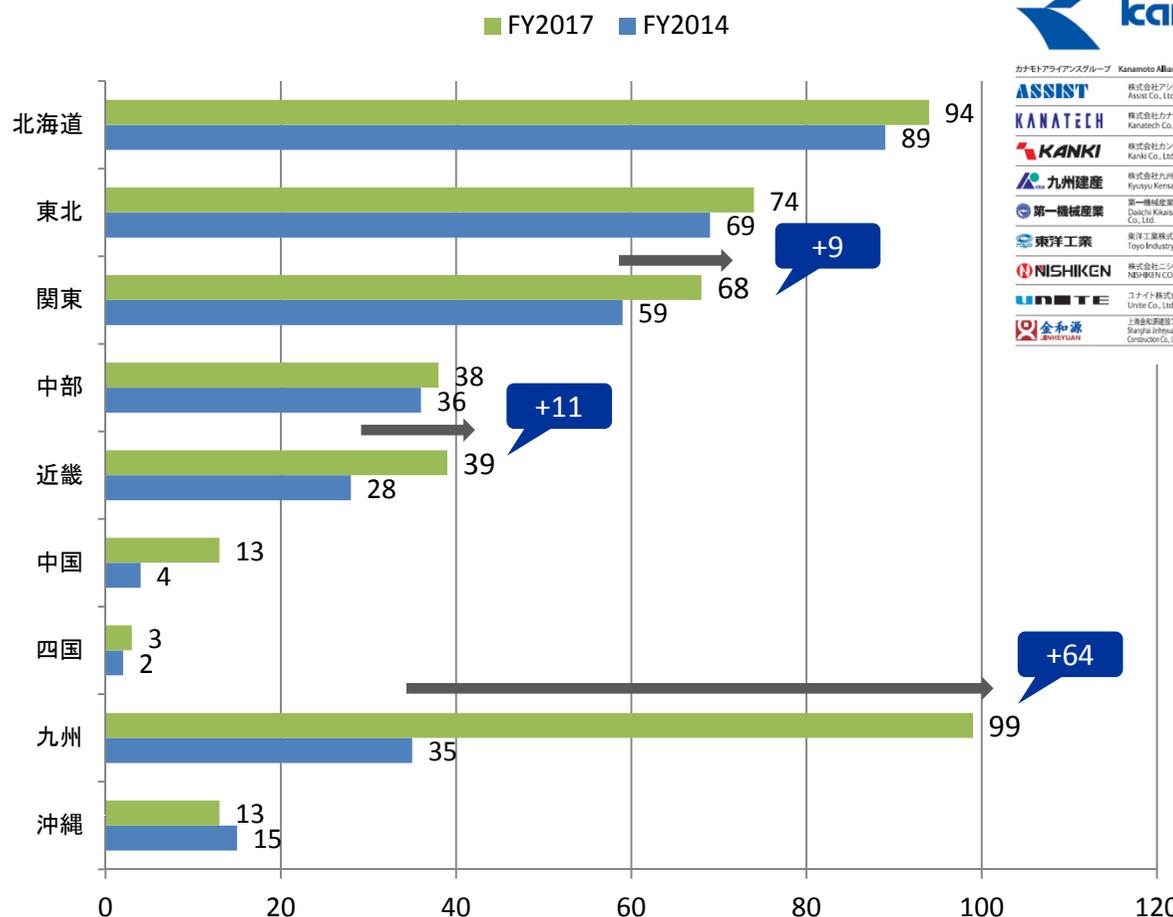
東京五輪関連工事



# 国内営業基盤の拡充



カナモトの国内営業拠点数は、3年間で19拠点を新設し、現在は188拠点  
アライアンスグループは、104拠点増加の441拠点と着実に営業基盤を拡充



カナモトアライアンスグループ Kanamoto Alliance Group

<b>ASSIST</b> 株式会社アシスト Assist Co., Ltd.	<b>エーワ商会</b> 有限会社エーワ商会 Eiwashokai Co., Ltd.	<b>東友エンジニアリング</b> 株式会社 TOYO ENGINEERING CO., LTD.
<b>KANATECH</b> 株式会社カナテック Kanamotech Co., Ltd.	<b>kgf</b> 株式会社KGフロンティア KG Frontier Co., Ltd.	<b>名誠エンジニアリング</b> 株式会社 MEIJI ENGINEERING CO., LTD.
<b>KANKI</b> 株式会社カンキ Kanki Co., Ltd.	<b>金本(香港)有限公司</b> KINAMOTO (H.K.) CO., LTD.	<b>KNR</b> 株式会社KNR KNR MACHINERY EQUIPMENT CORPORATION
<b>九州建産</b> 株式会社九州建産 Kyusyu Kensan Co., Ltd.	<b>上海可楽利建設有限公司</b> Shanghai Kig Machinery Co., Ltd.	<b>FECON</b> 株式会社FECON FECON UNDERGROUND CONSTRUCTION JSC (FECON UCC)
<b>第一機械産業</b> 株式会社第一機械産業 Daiichi Kikassangyo Co., Ltd.	<b>kFh</b> 株式会社KFM Kanamoto & JPNickon Equipment (S) PTE. Ltd.	<b>小松土木通商</b> 株式会社小松土木通商 Komatsu Dotohku Tsuyoshi Co., Ltd.
<b>東洋工業</b> 東洋工業株式会社 Toyo Industry Co., Ltd.	<b>kanamoto &amp; JPNickon</b> 株式会社CANAMOTO INDONESIA	<b>om supply</b> 株式会社コムサプライ Comsupply Co., Ltd.
<b>NISHIKEN</b> 株式会社ニシケン Nishiken Co., Ltd.	<b>SAKI KANAMOTO</b> 株式会社SAKI KANAMOTO CO., LTD.	<b>SUGA</b> 株式会社SUGA SUGA KIKEN KOSYO CO., LTD.
<b>UMITE</b> コナイト株式会社 Unite Co., Ltd.	<b>朝日レンタックス</b> 株式会社朝日レンタックス Asahi Rentax Co., Ltd.	<b>町田機工</b> 町田機工株式会社 Machida Kikou Co., Ltd.
<b>金和源</b> 上海金和源建設工程有限公司 Shanghai Jihewuan Engineering Construction Co., Ltd.		



国内営業拠点数の推移 ※海外拠点数除く

	FY14	FY17	増減数
単体	169	188	19 拠点増
アライアンスグループ	337	441	104 拠点増

# 国内営業基盤の拡充

2016年11月以降、当社単体で7拠点の営業所を新たに開設



日高機械センター



久慈営業所



村上営業所



関東高所作業車整備センター



小牧営業所



飯田営業所



富士営業所



# 国内営業基盤の拡充

## ■リニア新幹線工事等トンネル工事への体制強化

— 整備新幹線開業区間  
 New Shinkansen line intervals currently open  
●●●● 建設中・未着工区間  
 Intervals currently under construction or not yet started

北海道新幹線  
 Hokkaido Shinkansen

2030年度：新函館北斗～札幌間開業予定  
 Fiscal 2030 : Scheduled opening of  
 Shin-Hakodate Hokuto—Sapporo segment

北陸新幹線  
 Hokuriku Shinkansen

2020年度：金沢～福井間開業予定  
 ※金沢～敦賀間延滞予定  
 Fiscal 2020 : Scheduled opening of  
 Kanazawa—Fukui segment  
 Note: Planned extension between Kanazawa and Tsuruga

リニア中央新幹線  
 Linear Chuo Shinkansen

2027年：東京～名古屋間開業予定  
 ※名古屋～大阪間延滞予定  
 Fiscal 2027 : Scheduled opening of  
 Tokyo—Nagoya segment  
 Note: Planned extension between Nagoya and Osaka

東海道新幹線  
 Tokaido Shinkansen

九州新幹線(長崎ルート)  
 Kyushu Shinkansen (Nagasaki Route)

2023年頃：武雄温泉～長崎間開業予定  
 About 2023 : Scheduled opening of  
 Takeo Onsen—Nagasaki segment



# 国内営業基盤の拡充

## 交通インフラプロジェクト概要

		供用延長 (全体)	更新計画			備考	
			大規模更新	大規模修繕	更新計画合計		
全国路線網	NEXCO	延長	約20,000km (のべ延長)	237km	1,872km	2,109km (全体の約10%)	事業期間はH27 ~H41(15年間) 料金徴収期間を 10年延長(~ H72.6.24)
		費用	—	17,468億円	12,597億円	30,064億円	
	本四 高速	延長	約150km (のべ延長)	—	30km	30km (全体の約20%)	
		費用	—	—	247億円	247億円	
首都高速	延長	約300km (道路延長)	8km	55km	63km (全体の約20%)	事業期間はH26 ~H40(15年間) 料金徴収期間を 15年延長 (~H77.9.30)	
	費用	—	3,775億円	2,487億円	6,252億円		
阪神高速	延長	約250km (道路延長)	5km	57km	62km (全体の約25%)	事業期間はH27 ~H41(15年間) 料金徴収期間を 12年延長 (~H74.9.18)	
	費用	—	1,509億円	2,176億円	3,685億円		



資料出所: 阪神高速道路株式会社 「大規模修繕・更新の事業化について(平成27年3月30日)」

■ 国内営業基盤の拡充

海外展開

■ 内部オペレーションの最適化

# 海外展開

上海、香港、シンガポール、インドネシア、タイ、ベトナム、フィリピンの7カ国に合弁会社を設立



# 海外展開

海外事業は当社の中長期の成長エンジンととらえ、既存子会社を維持拡大させつつ、当社グループの得意分野でもある地盤改良等で特色を発揮



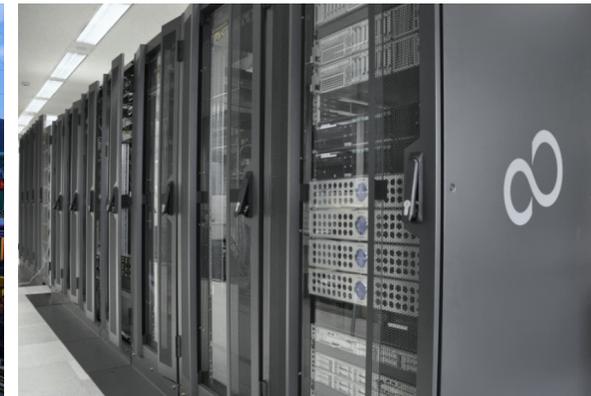
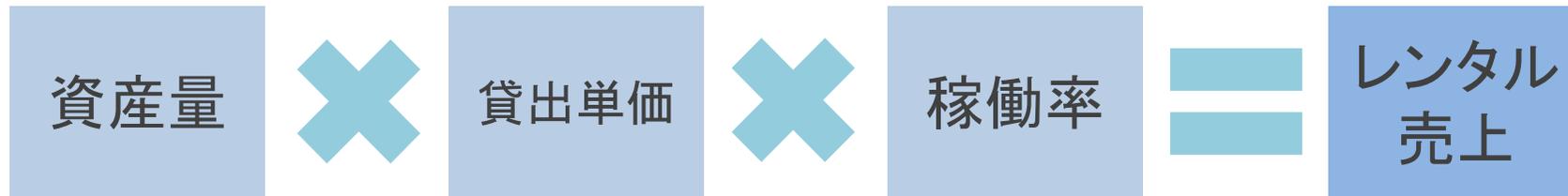
■ 国内営業基盤の拡充

■ 海外展開

内部オペレーションの最適化

# 内部オペレーションの最適化

レンタルというのは3つの要素から収益が生まれる



# 内部オペレーションの最適化



## 関連会社新レンタル業務システム 導入計画(今後の予定)



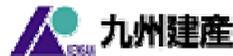
2017年5月  
株式会社カンキ



第一機械産業  
第一機械産業株式会社



株式会社カナモト



九州建産  
株式会社九州建産



ユナイト株式会社  
株式会社ニシケン



2017年7月  
QRコード・ICタグ サービスイン

2017年	2018年	2019年
-------	-------	-------

# お問い合わせ先

## 株式会社カナモト 広報室

〒060-0041 札幌市中央区大通東3丁目1-19  
TEL.011-209-1631(土日祝除く 8:30~17:00)

ホームページ <http://www.kanamoto.co.jp>  
IRサイト <https://www.kanamoto.ne.jp>

### 【免責事項】

本説明会及び説明資料に含まれる歴史的事実ではないものは将来の見通しです。  
将来の見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり多分に不確定な要素を含んでおります。  
従いましてこれらの見通しのみで全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。  
実際の業績等はさまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。

